

韓国で口蹄疫が発生しました！

1月28日、韓国京畿道の牛飼育農場において、口蹄疫（O型）の発生を確認したと発表がありました。韓国における本病の発生は、昨年4月以来、約9か月ぶりとなります。

また、中国各地やロシア沿海地方でも本病が続発しています。

近隣諸国での発生状況
(2018年10月以降)

【中国 内蒙古自治区】
2018年10月12日 (O型) 牛

【中国 新疆ウイグル自治区】
2018年10月25日 (O型) 牛

【ロシア 沿海地方】
2019年1月1日～ (O型) 豚、牛

【韓国 京畿道】
2019年1月28日 (O型) 牛

- ◆◆◆牛、豚、めん山羊など偶蹄類家畜の飼養者の皆様へ◆◆◆
- 引き続き飼養衛生管理基準の遵守により、本病の侵入防止・発生予防に努めていただきますようお願いします。
- 毎日の飼養家畜の健康観察と異常時の早期発見・早期通報。
 - 家畜管理者以外の人への敷地内への出入り制限。やむを得ず敷地内に入る場合は、海外渡航歴や他の農場への訪問歴の確認、出入りの記録、衣服の着替え、靴の履き替え等を徹底。
 - 農場出入口への消毒装置・踏込み消毒槽の設置と敷地内の効果的かつ効率的な消毒の実施。